

もっと秋吉台カルスト台地について知ろう！！

～秋吉台カルスト台地のプロモーション映像の制作～

代表者 島田侑加子（教2年）
構成員 中野史佳（教2年） 松岡志津（教2年）
河本有加里（人2年） 原田怜（理2年）

（1）プロジェクトの目的

観光案内のような様式的な映像ではなく撮影や編集に創意工夫を凝らして芸術表現に富んだプロモーション映像を制作し、秋吉台の魅力を再発見してもらう。

山口大学は、平成19年度入学者の都道府県別分布をみると、県内出身の学生が24.7%、県外出身の学生が75.3%となっており、比較的県外の学生が多い。よって、学生の多くは県内の観光資源や景勝地を知らないことも多い。そこで県内で最も観光的・学術的に有名かつ重要な秋吉台の魅力を引き出し、秋吉台の価値を再認識すると共に地元への関心を高めることを目的としている。

（2）プロジェクトの内容

今までにも、秋吉台を撮影した映像は数多くあるが、記録的に自然を撮影し、編集するだけにとどまるものがほとんどである。そのため、秋吉台の自然を多くの人に伝え、見て感動してもらえるようにするために、演出に工夫を凝らした作品を制作する。

具体的には、撮影した写真、映像をそのまま編集して公開するのではなく、写真や映像を素材として用い、デジタル技術（PC上でソフトを使用して、視覚的効果、演出を追加する。必要に応じてCGも利用する。）により、ビジュアル性やメッセージ性の高いものにし、5分前後の秋吉台のプロモーションビデオを制作していく。

（3）現在までの活動状況

1. 秋吉台等についての調査・研究
2. 秋吉台等での撮影
3. 撮影した写真・映像の編集作業
4. 仮シナリオ案の作成
5. 三次元の編集作業

=====以上までは活動中(以上の内容は映像完成まで、継続的に行っていく)=====

6. 編集した写真・映像を仮シナリオの流れにそって編集していく
7. 作品完成
8. 作品公開・配布

<仮シナリオ案>

1. 現在の秋吉台の様子

- ・ BGMがインサート
- ・ オープニングに画面上のナビゲータとして蝶々が登場（CG合成）
景勝地からの秋吉台の四季折々の雄大な自然
石柱や動植物の様子などを表現（注 野生動物の撮影は不可能の場合もある）

2. 古代の秋吉台の様子

- ・ 青い海が広がっている様子をCGで表現
（秋吉台は、遙か昔はさんご礁として誕生した）
- ・ ドリーネや秋吉台の植物が次々と現れ、テンポよく現在の秋吉台に形成される

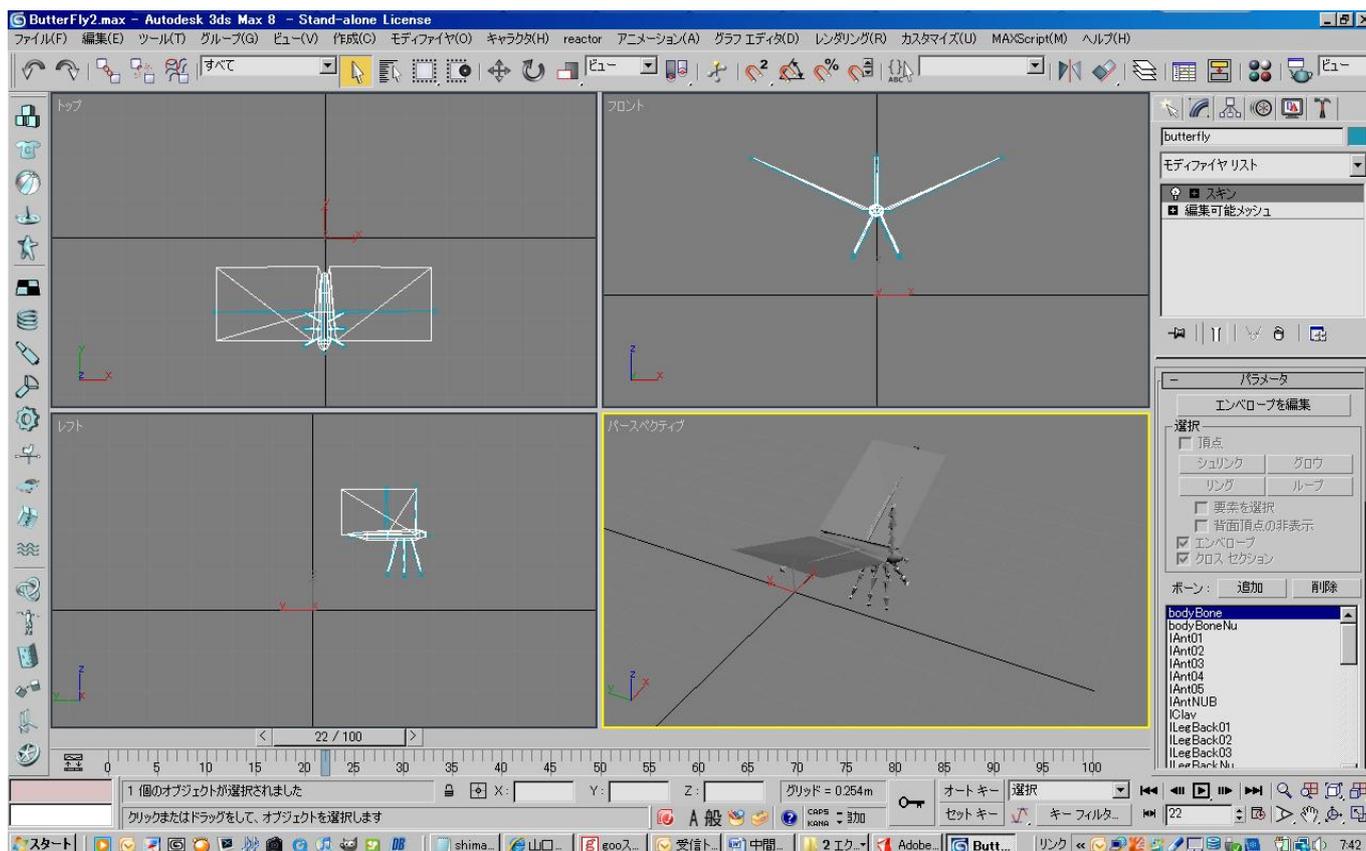
3. 未来の秋吉台の様子

- ・ 秋吉台の植生や地形変動が将来的にどうなるのか調査・確認し、その未来像をCGで表現。蝶々が飛んでいく

※これらのビジュアルイメージを視聴覚映像資料ではなく芸術的な表現として制作する。

また音楽はフリーライセンス、もしくはオリジナル曲を制作して使用する予定である。

<ナビゲータとして登場する蝶の編集作業>



<活動中の写真>



<秋吉台の写真>



<編集した秋吉台の写真>



プロジェクトの進捗状況（ 50 ）%

・実施済み事項

（1）秋吉台の調査

（2）秋吉台の写真撮影

・これからの予定

（1）秋吉台の写真撮影

（2）写真の編集作業

予算使用状況

4,800 円

（予算額 494,000 円）